
玉井哲雄年譜

1947年（昭和22年）

6月10日 兵庫県西宮市生まれ

1970年（昭和45年）

3月 東京大学工学部建築学科卒業

4月 東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程（修士課程）入学

1972年（昭和47年）

3月 東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程（修士課程）修了（工学修士）

4月 東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程（博士課程）進学

1977年（昭和52年）

3月 東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程（博士課程）単位取得満期退学

6月 千葉大学講師工学部に採用される

1978年（昭和53年）

3月 東京大学より工学博士の学位授与。

1980年（昭和55年）

2月 千葉大学助教授工学部に昇任。

1985年（昭和60年）

4月 財団法人三井文庫嘱託研究員（近世都市の構造分析）（1987年3月まで）

1986年（昭和61年）

4月 国立歴史民俗博物館助教授歴史研究部に併任（都市史）（1989年3月まで）

1995年（平成7年）

4月 千葉大学教授工学部に昇任。

2002年（平成14年）

4月 国際日本文化センター教授に併任（客員）（2005年3月まで）

11月 コロンビア大学東アジア言語文化研究所客員研究員（2003年1月まで）

2006年（平成18年）

3月 千葉大学教授工学部を辞職。

4月 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館情報資料研究系教授に採用。（現在に至る）
総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻教授併任

非常勤講師歴

東京大学大学院工学系研究科

学習院大学文学部

富山大学人文学部

東北芸術工科大学芸術学部

学会・社会活動

国立歴史民俗博物館共同研究員（都市における生活空間の史的研究）

長野県史建築資料編纂委員

千葉県文化財保護審議会委員

国際日本文化研究センター共同研究員（「場」の日本文化研究）

東京都中央区文化財保護審議会委員

史跡上総国分寺・尼寺跡歴史的建造物修復指導委員会委員
国指定史跡松ヶ岡開墾場保存管理計画策定委員会委員
史跡旧鑑屋保存整備事業指導委員会委員
函館市史編集員（非常勤嘱託）
青森県史編さん委員会文化財部会特別専門委員
昭和のくらし博物館運営委員
東京都中央区日本橋2丁目遺跡ほか調査団参与
岩手県教育委員会柳之御所遺跡調査整備指導委員（遺構部会長）
愛媛県広見町「旧等妙寺跡」発掘調査指導委員
長崎県南島原市文化財調査整備指導委員
大分市大友遺跡を活かしたまちづくり検討委員会委員
二本松城跡整備検討委員会委員
愛媛県鬼北町等妙寺旧境内保存管理計画策定委員会委員長

玉井哲雄主要業績目録

著書（共著・編著・監修）

1977年

江戸町人地に関する研究（学位論文） 近世風俗研究会 1977年12月

1978年

千葉県の近世社寺建築—緊急調査報告書（共著・大河直躬編） 千葉県教育委員会 1978年3月

1982年

長野県の近世社寺建築—緊急調査報告書（共著・大河直躬編） 長野県教育委員会 1982年3月

佐倉の武家屋敷（共著・大河直躬編） 観光資源保護財団 1982年3月

1983年

近世社寺建築の手びき—みかたと調べ方—（編著） 日本建築史研究会 1983年3月

三国町の民家と町並—民家調査・町並調査報告書（編著） 三国町教育委員会 1983年3月

1985年

新座市の民家—新座市史調査報告書（編著） 新座市教育委員会 1985年3月

1986年

江戸—失われた都市空間を読む 平凡社 1986年6月

1987年

東日本町家建築の系統的把握のための基礎的調査研究（編著） 科学研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書 1987年3月

江戸の都市計画（週刊朝日百科「日本の歴史」72号）（編著） 朝日新聞社 1987年8月

1988年

中山道和田宿・伝統的建造物群保存対策調査報告書（編著） 長野県和田村教育委員会報告書 1988年3月

中央区の文化財（7）建造物（編著） 東京都中央区教育委員会 1988年3月

1989年

都留市史資料編 民家・民俗（民家部分）（編著） 都留市史編纂委員会 1989年3月

1990年

長野県史美術建築資料編 全一卷（二）建築（共著 太田博太郎・大河直躬編） 長野県史刊行会 1990年3月

1991年

内藤新宿の町並とその歴史（編著） 新宿区立新宿歴史博物館 1991年3月

1992年

よみがえる明治の東京—東京十五区写真集（石黒敬章と共編著） 角川書店 1992年3月

絵巻物史料の社会生活史的総合研究（編著） 科学研究費補助金（総合研究A）研究成果報告書 1992年3月

1993年

中央区の木造建造物—文化財調査報告書第2集（編著） 東京都中央区文化財調査報告書 1993年3月

1995年

函館市史 都市・住文化編（編著） 函館市史編さん室 全612ページ 1995年3月

『建築の歴史』（共著者 藤井恵介） 中央公論社 1995年

1996年

『絵巻物の建築を読む』（編著） 東京大学出版会 1996年

2000年

『金閣・銀閣の研究』調べ学習日本の歴史4（監修） ポプラ社 2000年

2001年

考古学発掘資料による建物の復原方法に関する基盤的研究（編著）（1998年度～2000年度 科学研究費補

-
- 助金研究成果報告書) 2001年3月
日本と韓国の中・近世における都市空間の比較研究(編著)(1998年度～2000年度 科学研究費補助金研究成果報告書) 2001年3月
2004年
日本列島南北端の住居形成過程に関する学際的研究(編著)(2001年度～2003年度 科学研究費補助金研究成果報告書) 2004年3月
2006年
中公文庫『建築の歴史』(共著者 藤井恵介) pp179-392, 中央公論新社 2006年1月
2008年
『図説日本建築の歴史—寺院・神社と住宅—』 河出書房新社 2008年11月

研究論文

- 1975年
江戸町人地の住宅 建築雑誌 1100号, pp.975-976, 1975年11月
1976年
江戸の町と裏長屋 江戸火災史 pp.463-474, 1976年3月
江戸の裏長屋について 建築雑誌 1115号, pp.1223-1224, 1976年12月
1977年
江戸日本橋町人地における幕藩制的構造の確立—江戸町人地の研究(1)— 日本建築学会論文報告集 第252号, pp.137-144, 1977年2月
江戸日本橋町人地の幕藩制的構造—江戸町人地の研究(2)— 日本建築学会論文報告集 第253号, pp.141-148, 1977年3月
江戸日本橋本町1・2丁目の特質—江戸町人地の研究(3)— 日本建築学会論文報告集 第254号, pp.121-129, 1977年4月
町屋敷内部の構造と町人地の変質—江戸町人地の研究(4)— 日本建築学会論文報告集 第255号, pp.117-123, 1977年5月
1978年
町屋敷内部の構造と住民構成(Ⅰ)—江戸町人地の研究(5)— 日本建築学会論文報告集 第265号, pp.163-1172, 1978年3月
町屋敷内部の構造と住民構成(Ⅱ)—江戸町人地の研究(6)— 日本建築学会論文報告集 第266号, pp.143-1150, 1978年4月
都市史研究における絵図史料の利用法について 地方史研究 28巻5号, pp.49-152, 1978年10月
1981年
江戸町人地の構造(講座・日本の封建都市 第3巻) 矢守一彦 豊田武編 文一総合出版 1981年11月
1983年
越前三国湊—北前船の拠点 月刊百科 245号, pp.13-18, 1983年4月
江戸図屏風の町家 月刊百科 250号, pp.31-33, 1983年8月
近世都市と町家(講座・日本技術の社会史 第7巻) 永原慶二 山口啓二編 日本評論社 1983年12月
1984年
江戸の町家・京の町家 列島の文化史 創刊号, pp.124-155, 1984年3月
近世地方都市における町並の形成—越前三国湊の町家と都市構造— 建築史学 第3号 pp.60-92, 1984年9月
1985年
酒田の妻入町家 図書館報光丘 60号, pp.1-1, 1985年2月
江戸の町割と庶民の生活空間 「都心部の遺跡」東京都心部遺跡分布調査報告 pp.275-289, 1985年3月
東京にみられる江戸の遺産 研修とうきょう2号, pp.2-6, 1985年3月
江戸町家の「庇」と「雁木」 月刊百科 273号, pp.22-36, 1985年7月
-

-
- 京間と田舎間 月刊百科 276号, pp.16-21, 1985年10月
- 1986年
- 江戸町屋敷における「表」と「裏」 月刊百科 279号, pp.36-42, 1986年1月
- 東国武士の館—上浜田遺跡による復元 週刊朝日百科日本の歴史1号, pp.15-15, 1986年4月
- 1987年
- 近世における住居と社会 日本の社会史8巻 生活感覚と社会 pp.97-138, 1987年3月
- 江戸の藩邸 大江戸曼陀羅 朝日ジャーナル29巻36号, pp.58-64, 1987年8月
- 農家の間取りと村共同体 週刊朝日百科 日本の歴史80号, pp.82-83, 1987年10月
- 1989年
- 近世前期江戸町復原地図の作成過程 およびその問題点(論文および復原地図作成) 国立歴史民俗博物館 研究報告 第23集, pp.1-12, 1989年3月
- 都市史における都市空間研究(日本都市史入門I・空間) 高橋康夫・吉田伸之編 東京大学出版会 1989年11月
- 1990年
- 日本における都市計画の伝統 芸術が都市をひらく(展覧会カタログ) pp.160-164, 1990年6月
- 地域文化としての都市空間 地方史研究39巻5号, pp.60-64, 1990年6月
- 1992年
- 京都・江戸・東京—潜在する都市の骨格 ISLA NO.3, pp.76-89, 1992年8月
- 近世都市空間の特質(日本の近世9 都市の時代) 吉田伸之編 中央公論社 1992年11月
- 1993年
- 近世都市江戸の成立—その立地条件と居住区分, そして町割 ANEMOS 9号, pp.62-68, 1993年4月
- 江戸城の建設—近世城郭の集大成 ANEMOS 10号, pp.50-55, 1993年10月
- 都市の計画と建設(岩波講座日本通史 第11巻 近世1) 朝尾直弘・石井進編 岩波書店 1993年12月
- 『築城図屏風』を読む 朝日百科日本の歴史6巻, 歴史を読みなおす pp.60-61, 1993年12月
- 1994年
- 華麗な大名屋敷—藩邸の成立と書院造 ANEMOS 11号, pp.64-69, 1994年4月
- 都市空間における中世から近世への転換 中世都市研究1号, pp.195-200, 1994年9月
- 初期江戸の町並景観・江戸の三階櫓建物の推移・・・ ANEMOS 12号, pp.65-70, 1994年10月
- 中世都市における町家建物 歴史読本39巻21号よみがえる中世都市 pp.154-159, 1994年11月
- 町割・屋敷割・町家—近世都市空間成立過程に関する一考察— 年報都市史研究第2号, pp.68-85, 1994年12月
- 日本における中・近世都市の特質 東洋都市史におけるソウル 財団法人ソウル市政開発研究院 pp.149-183, 1994年12月31日
- 1995年
- 江戸の寺院・神社建築—近世寺社建築の造形表現— ANEMOS 13号, pp.65-70, 1995年4月
- 建築史から見た七尾城と戦国期城下町益田 歴史手帖第23巻5号, pp.31-35, 1995年5月
- 近世巨大都市空間の成立と展開 年報都市史研究第3号, pp.57-67, 1995年10月
- 明暦大火と都市構造の転換—近世城下町から近世巨大都市へ—ANEMOS 14号, pp.63-68, 1995年10月
- 1996年
- 旧川崎銀行千葉支店の建物について, 伝統の再生と現代の創造—川崎銀行千葉支店の保存と千葉市美術館— 中央区役所建設の記録 千葉市 pp.63-75, 1996年3月
- 近世町家の形成—初期江戸町家から大店の出現へ— ANEMOS 15号, pp.50-54, 1996年4月
- 建築史学と考古学(中世, 近世) 日本建築学会編 建築雑誌1996増刊建築年報1996, pp.028-029, 1996年9月
- 旧川崎銀行千葉支店建物の沿革と特徴, INAX REPORT NO126, pp.4-5, 1996年10月
- 武家住宅, 絵巻物の建築を読む 東京大学出版会 pp.77-96, 1996年11月
-

-
- 絵巻物の住宅を発掘史料から見る、絵巻物の建築を読む 東京大学出版会 pp.247-274, 1996年11月
ウラジオストクの都市と建物 函館日口交流史研究会会報2号, pp.1-1, 1996年11月
- 1997年
「民家」建築の地域性—建築史学の立場からみた日本列島— 帝京大学山梨文化財研究所シンポジウム報告集「中世日本列島の地域性」 pp.139-172, 1997年1月
角牟礼城の城郭建築について、よみがえる角牟礼城 新人物往来社 pp.139-154, 1997年3月
中世考古学への提言—建築史学の立場から— 帝京大学山梨文化財研究所研究報告第8集 pp.345-354, 1997年6月
- 1998年
銭亀沢の住文化 『函館市史』銭亀沢編 pp.367-396, 1998年2月
都市社会の転換期にみる庶民住宅の出現 AERA Mook 元禄時代がわかる 朝日新聞社 pp.18-21, 1998年12月
- 1999年
都市空間に表現される首都性 年報都市史研究7号 pp.48-60, 1999年10月
『清明上河図』と日本の都市景観—『年中行事絵巻』『一遍上人絵伝』『洛中洛外図屏風』との比較を通して— アジア遊学第11号 勉誠出版 pp.152-162, 1999年12月
- 2000年
三国湊—中世都市と近世都市 日本歴史の原風景 別冊歴史読本 日本歴史の原風景 新人物往来社 pp.54-57, 2000年4月
- 2001年
柱穴の掘り方と建築について 掘立と竪穴 中世遺構論の課題 東北中世考古学叢書2 高志書院 pp.149-151, 2001年11月
江戸の成立と絵図史料による日本橋通二丁目 東京都中央区日本橋二丁目遺跡 日本橋二丁目遺跡調査会 pp.321-327, 2001年12月
発掘遺構による通二丁目新道の建物構成 東京都中央区日本橋二丁目遺跡 日本橋二丁目遺跡調査会 pp.382-386, 2001年12月
- 2002年
都市構造と住文化の変容「函館市史」通説編第四巻 pp.497-522, 2002年3月
近世都市江戸の建設 図説家康の江戸 別冊歴史読本 新人物往来社 pp.24-29, 2002年9月
- 2003年
考古学発掘資料による建物復原方法の研究 中世総合資料学の提唱 中世考古学の現状と課題 新人物往来社 pp.148-161, 2003年3月
建築史・都市史の立場から見た日本橋一丁目遺跡 東京都中央区日本橋一丁目遺跡 日本橋一丁目遺跡調査会 pp.444-455, 2003年5月
東アジアにおける江戸の都市空間 日本の時代史14 江戸幕府と東アジア 吉川弘文館 pp.220-255, 2003年8月
『清明上河図』と日本の都市景観—『年中行事絵巻』『一遍上人絵伝』『洛中洛外図屏風』との比較を通して— 清明上河図を読む 勉誠出版 pp.263-276, 2003年10月
- 2004年
港町の歴史と空間構成—酒田・三国港と石巻の比較— 東北学院大学東北産業経済研究所紀要23号 pp.18-30, 2004年3月
建築史からみた「中世武士館」の研究 考古学と中世史研究1 中世の系譜 東と西, 北と南の世界 高志書院 pp.207-214, 2004年7月
政権都市としての江戸 中世都市研究9 中世都市研究会編 新人物往来社 pp.170-185, 2004年9月
建築史から見た総合資料学の可能性 中世総合資料学の可能性 新しい学問体系の構築にむけて 新人物往来社 pp.74-86, 2004年11月
-

2005 年

東アジアにおける比較建築史調査「中世の城・都市・建築」平成 15-19 年度特定領域研究 (2) 中世考古学の総合的研究 計画研究 A01-1 班 中世拠点城郭および都市の分析方法に関する学融合的研究 中間報告 pp.25-35, 2005 年 3 月

建築史料論の新段階 モノとココロの資料学—中世史料論の新段階 高志書院 pp.133-155, 2005 年 4 月

2006 年

中国・韓国の民家調査と建築史研究—中世総合資料学からみた建築史料 能登七尾城・加賀金沢城— 中世の城・まち・むら 新人物往来社 pp.137-153, 2006 年 3 月

建築史学の現場から—特集 城郭と復元 文化遺産の世界 Vol.23 国際航業 pp.10-13, 2006 年 11 月

2008 年

男と女の空間は相互に無関係ではない『歴博』151 号 特集 住宅—男の空間・女の空間— 2008 年 11 月

2010 年

民家のかたち『歴博』159 号 特集 建築のかたち 2010 年 3 月

2011 年

宮殿建築復元からみた東アジア都城の比較—日本・中国・韓国— 『歴博』167 号 特集 東アジアの都城 2011 年 7 月

講演・報告

1972 年

江戸の町屋敷—日本橋本石町周辺の宅地割と住居 日本建築学会大会学術講演梗概集 (九州) pp.1291-1292, 1972 年 10 月

1973 年

江戸の町屋敷 (その 2) —京橋銀座地域の宅地割と銀座煉瓦街 日本建築学会大会学術講演梗概集 (東北) pp.1563-1564, 1973 年 10 月

1974 年

江戸の町屋敷 (その 3) —裏長屋普請と零細町屋敷経営 日本建築学会大会学術講演梗概集 (北陸) pp.1575-1576, 1974 年 10 月

1978 年

江戸における町人地構造の変容 (日本建築学会春期大会講演) 建築雑誌 1135 pp.31-32, 1978 年 5 月

1982 年

江戸の町屋敷構造 建設省建築研究所講演 1982 年 2 月

1985 年

江戸町割にみられる京間と田舎間について 日本建築学会大会学術講演梗概集 (東海) pp.698-699, 1985 年 10 月

1989 年

江戸・明治期における都市建築について Japanese Urban Architecture from Edo to Meiji (コロンビア大学東アジア研究所シンポジウム「19 世紀日本の芸術と建築」基調報告) コロンビア大学東アジア研究所 大西広・小泉和子・H. スミスと共演 1989 年 3 月

建築からみた北の城下町「弘前」(1989 弘前市政 100 周年記念シンポジウム「北の城下町「弘前」」基調報告) 長谷川成一・榎森進と共演 北の城下町弘前 pp.25-57, 1989 年 9 月

1992 年

都市空間復原の方法とその問題点 (帝京大学山梨文化財研究所シンポジウム「中世都市と職人」基調報告) 網野善彦・石井進 編 帝京大学山梨文化財研究所 pp.69-92, 1992 年 6 月

1994 年

日本の歴史的新都市 (明知大学校韓国建築文化研究所民族建築美学研究会「ソウル定都 600 年」記念シンポジウム基調報告) 明知大学校韓国建築文化研究所 金鴻植・李王基・鈴木博之と共演 1994 年 5 月

1995年

「民家」建築の地域性—建築史学の立場からみた日本列島— 第6回「考古学と中世史研究」シンポジウム「中世日本列島の地域性」—中世考古学及び隣接諸学から— 講演資料 pp.55-60, 1995年7月
角牟礼城の城郭建築について 第1回豊の国歴史再発掘／まちづくりフォーラム95 戦乱の世から平和の時代へ—よみがえる角牟礼城跡 大分県教育委員会 玖珠町教育委員会, 講演資料 pp.26-28, 1995年11月

1996年

中世京都の町家と町並について 第5回平安京・京都研究集会 八条院町とその周辺—中世職人町の景観と構造— pp.1-2, 1996年4月
近世城下町の都市空間とその特質, 近世城下町の構造と特質 第8回関西近世考古学研究会大会 1996年11月

1997年

日本建築の歴史と安房南高等学校の木造校舎について, 千葉県立安房南高等学校紀要ひかり野第2号 pp.9-23, 1997年10月

1998年

The Representation of Japanese Urban Space and Tower Buildings in Historic Illustrations
—The Transition from Mediaeval to Early Modern Cities in Japan—,
FOURTH INTERNATIONAL CONFERENCE ON URBAN HISTORY (VENICE), Sept.3-5,1998.
Nature and Urban Space in Edo —Transformation of the City in the 18th Century—
INTERNATIONAL SYMPOSIUM IN CHIBA UNIVERSITY December 15-16,1998
Cities in the 18th Century —Comparison between European and Japanese Cities
「済州島民家の調査報告 その1,2,3」(共著) 日本建築学会大会学術講演梗概集 1998年

1999年

日本における都市史研究の現状と課題 アジア都市史研究会 中国 天津社会科学院 1999年11月5日

2000年

The Significance of Archaeological Data in the Reconstruction of Late Mediaeval-Early Modern Cities and their Housing
Second Worldwide SEAA Conference, 6-9 July 2000 University of Durham, England
Castle Towns in Japan-Edo/Tokyo as a Case Study
A Symposium Sponsored by the Growth and Structure of Cities Program BRYNMAWR COLLEGE
November 14, 2000

2001年

東アジアにおける江戸の都市空間 立教大学日本学研究所国際シンポジウム「日本文化の境界と交通」 pp.38-41, 2001年11月1日

2002年

港町函館の建築文化—旧ロシア領事館を中心に 北海道・東北史研究会函館シンポジウムⅡ「日本の北方地域と北東アジア」 pp.6-7, 2002年7月28日
政権都市としての江戸 第10回中世都市研究会「政権都市」2002年9月8日
A comparative study of the domestic architecture of East Asia considered from the standpoint of Japanese domestic architectural history
Traditional Architecture in Modern Asia International Conference on East Asian Architectural History Soul National University October 17-19, 2002
Envisioning the Emergence of the Early Modern Japanese City : The Evidence from Paintings of the 16th and 17th Centuries Columbia University East Asian Institute Brown Bag Lecture December 3, 2002

2003年

The Urban Space of Edo in East Asian Context

Center for East Asian Studies and Department of Architecture at the University of Pennsylvania

January 21, 2003 Scheuer Room, Kohlberg Hall, Swarthmore college January 21, 2003

近世都市をめぐって 2003年度日本建築学会大会(東海)建築歴史・意匠部門 都市史小委員会パネルディスカッション「日本の都市の特質」2003年9月7日

日本の港町の歴史と景観—酒田・三国港と石巻の比較 2003年度 東北学院大学東北産業研究所公開シンポジウム「歴史と文化を活かす町づくり」2 「港町景観の歴史とその将来」 東北学院大学 2003年9月7日

2004年

建築史料論の新段階 シンポジウム中世資料論の新段階—モノとココロの資料学— 考古学と中世史研究会・帝京大学山梨文化財研究所 pp.49-54, 2004年

北陸・東北の港町 建築史学会大会記念シンポジウム 海からの建築史, 川からの都市史 建築史学 43号 pp.207-211, 2004年

「かぐらだて」と越前三国港の都市構造 イタリアコルトナシンポジウム 2004年7月23日

日本列島北端の住居形成過程 2004年度日本建築学会大会建築歴史・意匠部門研究懇談会 2004年

北海道におけるアイヌ文化期の住居形式の変容—竪穴住居から平地住居への変容過程 2004年8月31日

2005年

近世城郭の成立—建築史と考古学— 北部九州中近世城郭研究会基調講演 2005年11月13日

2006年

平泉建築文化にみる中央性と地方性 2006年度日本建築学会大会建築歴史・意匠部門 パネルディスカッション 主旨説明 2006年9月9日

2007年

鹿児島島の歴史遺産について—世界文化遺産への展望— 2006年鹿児島国際大学生涯学習センター特別講演会「鹿児島島の埋もれた歴史遺産に光を」講演 2007年1月27日

鎌倉の建築と都市 シンポジウム「鎌倉の建築と都市—建築史学と考古学の対話から—」趣旨説明 2007年10月6日

日中比較建築文化史の意義と展望 歴博国際シンポジウム 2007「日中比較建築文化史の構築—宮殿・寺廟・住宅—」趣旨説明 2007年12月8日

2008年

日本建築の特質—東アジアからアジアへ— 歴博国際シンポジウム 2008「アジア比較建築文化史の構築」問題提起 2008年12月6日

2009年

日本の民家—東と西— 第301回歴博講演会 2009年1月10日

柳之御所遺跡の建物復元検討からみた平泉文化の特質 第9回平泉文化フォーラム基調講演 2009年2月7日

東アジアからみた日本建築史 第307回歴博講演会 2009年7月18日

2010年

東アジアの建築文化 第68回歴博フォーラム「東アジアの建築文化」趣旨説明 2010年6月6日

2011年

日本都市史の構築—アジアを視野に— 国立歴史民俗博物館国際シンポジウム「アジアの都市—インド・中国・日本—」基調講演 2011年12月3日

2013年

日本建築史の再構築 第349回歴博講演会 2013年1月12日

展示企画

2007年

国立歴史民俗博物館特別企画「日本の建築—床の間・違い棚・書院の成立—」 2007年1月10日～2月12日

2008年

国立歴史民俗博物館企画展示「日本の建築—旧花田番屋と鯉漁場—」 2008年1月16日～2月11日

2009年

国立歴史民俗博物館企画展示「日本建築は特異なのか—東アジアの宮殿・寺院・住宅—」 2009年6月30日～8月30日

復元設計指導

1981年

越前三国湊町並・蔵並復元模型設計 福井県三国町立郷土資料館 1981年11月

1985年

戸田渡し場・河岸場立体模型作製指導 埼玉県戸田市立郷土博物館 1985年3月

1989年

内藤新宿復元模型設計指導 東京都新宿区立新宿歴史博物館 1989年1月

1993年

四日市宿町並復元模型設計指導（戸張公之助と共同）三重県四日市市立博物館 1993年3月

1994年

旧川崎銀行千葉支店建物復元指導（千葉市立美術館・中央区役所鞆堂内に修復保存 大谷幸夫 小泉和子と共同）千葉市立美術館・中央区役所 1994年11月

1997年

史跡上総国分尼寺跡中門・回廊復元指導（鈴木嘉吉 岡田英男と共同）千葉県市原市国分尼寺遺跡 1997年3月

1998年

史跡旧鑑屋建物保存修理復元指導（仲野浩、浅倉有子と共同）山形県酒田市教育委員会 1998年3月